

●零相変流器の平衡特性

零相変流器の特性が悪い場合には、残留電流の影響でしゃ断器が誤動作します。このようなことがないように、JIS C8371では、表のように不動作の限界を定格電流の倍数で規定しています。弊社の製品は、いずれも表の数値以上の特性をもっておりますので誤動作はありません。

種 類	定 格 電 流 (A)	試 験 電 流 (A)
単 相 用	600 以下	定格電流の 6 倍 (最小 150)
	600 を超えるもの	〃 から600を引いた値の 2 倍に3600を加えた値
三 相 用	50 以下	〃 の 8 倍 (最小 150)
	50 を超え600以下	〃 の 6 倍
	600 を超えるもの	〃 から600を引いた値の 2 倍に3600を加えた値

●定格電圧と使用可能電圧範囲

漏 電 し ゃ 断 器		漏 電 検 知 器	
定 格 電 圧 (V)	使用可能電圧範囲 (V)	定 格 電 圧 (V)	使用可能電圧範囲 (V)
100	80～121	100	80～121
200	160～242	200	160～242
240	192～264	415	320～456
100—200	80～242		
200—415	160～506		

●漏電しゃ断器の開閉耐久性性能

漏電しゃ断器は、故障電流のしゃ断を目的とした大切な保安器ですから、特に開閉ひん度の高い回路では開閉器と組み合わせてご使用ください。

JISC 8371

(注) 無通電試験のうち合計回数の10%は電圧だけ印加し、テストボタンによる引外しを行う。

試 験 電 圧 (V)	試 験 電 流 (A)	力 率	電源電圧 変 動 率 (%)	しゃ断器 の定格電 流 (A)	種 類	開閉の 割 合 (回 / 分)	開 閉 回 数 (回)			
							通 電		無通電	計
							中性極と各 電圧極間 (単相負荷)	単相3線式 三相3線式 (平衡負荷)		
定格電圧 の 1.1 倍	定格電流	0.75 ～ 0.85	5 以下	100 以下	単相2線式 2 極	6	6000	—	4000	10000
					三相3線式 3 極	6	—	6000	4000	10000
					単相3線式 3 極	6	各2000 計4000	4000	2000	10000
				100 を超え 225 以下	単相2線式 2 極	5	4000	—	4000	8000
					三相3線式 3 極	5	—	4000	4000	8000
					単相3線式 3 極	5	各1500 計3000	2500	2500	8000
				225 を超え 600 以下	単相2線式 2 極	4	1000	—	5000	6000
					三相3線式 3 極	4	—	1000	5000	6000
				600 を超え 800 以下	単相2線式 2 極	2	500	—	3500	4000
					三相3線式 3 極	2	—	500	3500	4000
				800 を 超え1000 以下	三相3線式 3 極	1	—	500	2500	3000
				1000 を 超えるもの	三相3線式 3 極	1	—	500	2000	2500